



やらざあ

Vol.133

2019年6月号

ふみだそう、福祉でまちづくり

「できるかな？」を「できた!」にかえる夏 夏のボランティア体験

サマーチャレンジ2019 参加者募集!

この夏、ボランティア活動のはじめの一步を自分の足でふみ出してみませんか。
市内の福祉施設や保育園などにご協力をいただきボランティア活動を体験する
「サマーチャレンジ2019」を今年も開催します。

【体験期間】

7月22日(月)～8月23日(金)

【活動場所】

市内の福祉施設(高齢者福祉施設、障害者福祉施設、保育園等)

【対象者】

・小学5年生から一般の方(活動先により異なります。)
・原則として同じ施設で連続3日間活動ができ、事前学習会に参加できる方

【事前学習会】

必ず①②のどちらかに参加してください。

①7月11日(木)午後6時～7時(受付:午後5時30分)

②7月17日(水)午後6時～7時(受付:午後5時30分)

会場は両日とも、ゆいわーく茅野3階 集会室(茅野市ひと・まちプラザ)

【参加費】

1人500円(ボランティア活動保険代を含む)申込時にお持ちください。

【募集期間】

6月10日(月)～7月5日(金) ※先着順で受け付けます。

【申込方法】

①参加申込用紙に記入し、郵送、FAX、または社協窓口にご持参ください。

②参加希望者が一般の方(大学生を含む)は、メールでも申し込むことができます。

※6月上旬から活動内容や参加申込用紙を一冊にしたものを、社協事務局でお渡しします。また、市内小・中・高等学校等にも配布しますが、茅野市社協ホームページでも内容を確認し、申込用紙をダウンロードすることができます。

【問合せ・申込み】茅野市社会福祉協議会 地域福祉活動推進係 担当:高山

TEL 73-4431





「おたっしや弁当」



の紹介です

茅野市社会福祉協議会では、365日ご希望の日にご自宅までお届けする「配食サービス」事業を市から受託し行っています。

～こんな時はご相談ください～

足腰が弱くなって台所で立ってられない



怪我をして料理ができない



親がひとり暮らしだから、転倒が多くなって倒れていないか心配だ



料理の手順が分からなくなったのか、食事を作れなくなって心配だわ

すぐ疲れるから、料理をするのが大変になった



体調が悪くて…



ガスを使うから火事も心配だわ



【補助対象が変わりました】

夕食も対応できます。

※補助の対象となるのは、昼食・夕食のどちらか一方となります。

【お弁当代金】(1食につき)

ご飯とおかず 350円
おかずのみ 300円

※お弁当代金の一部と配達費用は、市の補助を受けて社協が負担しています。
※支払いは、1ヶ月分まとめて翌月に精算となります。

【ご利用いただける方】

茅野市に住民票のある高齢者や障害のある方で、年齢や病気等で調理が大変になってきた方が対象となります。ご利用の対象となるか等、お気軽にお問合わせ下さい。

足の悪い私には、お弁当を部屋の中まで届けてくれるので助かります。

利用者家族の声

噛むのが大変になっても、きざみ食やムース食があって食べやすいです。

「薬を飲み忘れていませんか？」とメモが入っているから飲み忘れもなくなりました。



ひとり暮らしで心配だったけど、お弁当の手渡しを希望すれば、安否確認になるし、もしもの時は緊急連絡先へ知らせてもらえるので安心です。

【お問い合わせ】

茅野市社会福祉協議会	73-4431
東部(玉川、豊平、泉野)	82-1521
中部(ちの、米沢、中大塩)	82-0360
西部(宮川、金沢)	82-1328
北部(湖東、北山)	77-3172

令和元年度 茅野市社会福祉協議会の事業と予算

市民一人ひとりを大切にしたい総合的な地域福祉の推進を目指して、令和元年度は下記の事業に取り組みます。なお、社協から提供している事業を「やらざあ」にて随時、紹介していきます。



予算総額 377,481千円



福祉を支えるための 総合支援・応援体制づくりを推進します (65,781千円)

社協広報紙「やらざあ」、ホームページなどを活用した情報提供、福祉意識の啓発を行います。また、社会福祉大会の開催や社協会員の加入促進を行うとともに、様々な生活課題に対して総合的に支援、応援できる社協体制の充実を図ります。

ボランティア・市民活動（市民力）を 推進、支援していきます (17,646千円)

地域や学校などで“ふくし”の心を育む福祉教育（共育）学習を行うとともに、地域で行われている様々なボランティア活動に出向き、課題を一緒に考えます。また、ゆいわーく茅野において、市民、行政、社協の三者協働によって、様々なボランティア・市民活動の総合的な支援を展開していきます。



一人ひとりの日常生活を支え、応援します (60,437千円)

住み慣れた地域で安心して生活を送れるように、シャララほっとサービス、配食サービス「おたっしゃ弁当」、移送サービスなど、利用者一人ひとりに寄り添った生活支援サービスを提供します。また、様々な生活課題を抱える方に対し、総合相談や貸付事業、成年後見制度などを制度横断的に組み合わせて切れ目のない支援を行います。

みなさんの地域づくりを応援します (57,617千円)

各地区に1名配置している地域福祉活動推進係が、「住民同士が互いに支え合える地域づくり」をすすめるため、地区社協や福祉推進委員の活動支援を行います。また、個別訪問をとおして、子どもから高齢者まで一人ひとりの生活課題を解決できるよう支援を行います。



住み慣れた地域で生きがいを持ちながら生活できるように、活動者同士のつながり、地域での見守り、趣味や体操等による居場所づくりなどの支え合いの仕組みづくりを地域のみなさんと一緒に考えていきます。

“心のこもった”介護サービスを 提供します (140,155千円)

訪問介護事業（ヘルパー）・通所介護事業（西部デイサービス）・居宅介護支援事業（ケアマネージャー）を通して、高齢者や障害のある方が安心して地域での自立生活が続けられるよう、きめ細かな介護サービスを提供します。

障害のある方の相談、 居場所づくりや就労支援をします (35,845千円)

「あすなろセンター」の運営を通して障害のある方に、就労の機会、機能訓練、社会参加の場を提供していきます。また、利用者の方々の様々なニーズに応え、適切なサービスが受けられるように利用計画を作成する相談支援サービスを提供します。

詳しくは、茅野市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。社協事務局へお問い合わせください。

令和元年度 茅野市ボランティア交流会

サロンの抱える問題をかくし味で解消！ サロンのかくし味 知食会

今回は、市内で行われているサロンの工夫を紹介します。

ちょっとした工夫は、サロンのかくし味！
そんなかくし味（工夫）を知って、自分たちの鍋に加えてみませんか？

日時 6月28日（金）14：00～16：00

場所 ゆいわーく茅野3階集會室

かくし味公開 問題メニュー

- ◇あし問題 ◇世代間交流したい問題
- ◇男性の参加がほしい問題 ◇おたのしみ問題
- ◇お料理問題 ◇お金問題 ◇参加者減少問題

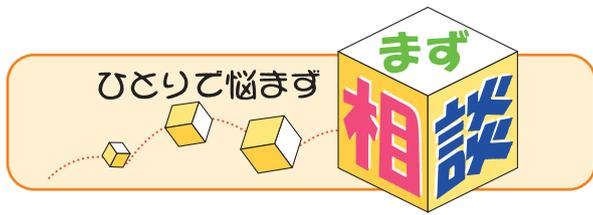
参加対象 各団体で参加される時は、できるだけ複数人での参加をお願いします。

参加申込み 6月21日（金）まで ※当日参加可

申込み先 茅野市社会福祉協議会 地域福祉活動推進係

TEL：73-4431 FAX：73-8030

関心のある方
どなたでもどうぞ！



人生には様々な悩みがあります。
 「誰にも相談できない」
 「どこに相談したらよいかわからない」
 そんなときは、まず社協にお電話ください。
すべての相談会場は
社協相談室（茅野市ひと・まちプラザ2階）になります。
TEL 73-4431

心配ごと相談

どんなことでもご相談ください。
 毎週金曜日 午前9時～正午
 相談員：心配ごと相談員
 心の悩み相談には、事前の予約が必要です。
 （精神保健福祉社が対応）

結婚相談

結婚を望まれる方の相談
 毎月第1・3土曜日 午後1時～午後4時
 毎月第2・4金曜日 午後6時30分～午後8時30分
 相談員：結婚相談員

司法書士の法律相談（予約制）

身近な法律に関する相談
 毎月第2水曜日 午後3時～午後5時
 相談員：司法書士

ど寄付ありがとうございました

平成31年2月1日～平成31年3月31日まで
（順不同、敬称は省略させていただきます。）

【寄付金】

有限会社 夢美人 代表取締役 両角和茂 54,875円

【寄贈】

新井ボランティア愛の会 清拭布 2,386枚
 ほっこらサロン 清拭布 16kg



みなさんからいただいたご寄付は、社協運営事業、ボランティア活動の支援等に使われています。
 ※この他にも匿名で多くの物品やご寄付をいただいております。

社協広報紙 やらざあ Vol.133

2019年6月号

発行／社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会
 編集／やらざあ編集委員会
 〒391-0002
 茅野市塚原2-5-45 茅野市ひと・まちプラザ2階
 TEL (0266) 73-4431
 FAX (0266) 73-8030
 URL: <http://sharara.or.jp>
 E-mail: support@sharara.or.jp

社協広報紙 やらざあ の発行にはみなさんの社協会費と共同募金が使われています。

読者の声

- ・新元号が「令和」と発表され、「平成」が終わるんだと実感。30年前子育てに夢中で日々過ごしていたなあ〜と…あつという間の30年。今、元気で生きていることに感謝、感謝!! 「令和」と共に老後を明るく元気で生きたいなあと思っています。(玉川 60代女性)
- ・いろんな活動が、ゆいわーくから見られます。赤い羽根共同募金も多額ですので、活動資金として有効に利用してください。具体的に見えてくるとありがたいです。ゆいわーくのの前を通ると美しく整備された花壇が目を引きまます。花で人と人を結ぶのはすばらしいと思います。これからも活躍を願っています。(玉川 30代男性)
- ・金田和尚先生の文を読むのが楽しみです。皆さま方、ボランティア活動ご苦労様です。私もぼーっとしていないで、なでしこの会だと思っています。(ちの 70代女性)
- ・やっと、ゆとりがでてきたような気がします。アンテナはつて出来ることからやりたいです。(玉川 50代女性)

今回のクイズ **脳トレ**

?に入る文字は何でしょう?

牛 ⇒ いす 

駅 ⇒ ? 

犬 ⇒ うに

朝 ⇒ あさ

ヒント：ローマ字で書いてみて!

応募要領
 クイズの答え、住所、氏名、年齢（年代）、電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらざあ感想、つぶやきなど一言添えて社協（やらざあ編集委員会）までお送り下さい。ハガキや封書の他、ホームページのお問い合わせフォームからも応募できます。正解者の中から抽選で3名の方に図書カードを差し上げます。

応募締め切り 令和元年6月12日（水）
前回のクイズの答え 五月恋
当選者
 矢島ミツ子さん（玉川） 山岸稔さん（玉川）
 三井利美さん（宮川）
 当選された方には図書カードをお送りいたします。

ご応募ありがとうございました。

